

※本学他学部学生・大学院生および教職員も聴講可能です。

ただし、医学部以外の学生の単位認定は行いません。なお、一般の方は聴講できません。

基礎統合講義 2010

*"If I have seen further,
it is only by standing on the shoulders of giants."*

-Sir Isaac Newton, Letter to Robert Hooke (15 February 1676)

日程：12月13日(月)～17日(金)

会場：医学部教育研究棟14階鉄門記念講堂

12月13日 (月) 医学における『化学』技術の最前線

10:00-	DNAを中心としたケミカルバイオロジー	杉山 弘先生
11:00-	特殊ペプチド創薬	菅 裕明先生
13:30-	蛍光プローブ開発に基づく先進医療技術	浦野泰照先生
14:30-	「医学」と「化学」そして「数学」の融合による個別化治療への展開	大槻純男先生
15:30-	細胞治療を助ける合成化合物	上杉志成先生

12月14日 (火) 神経回路の形成から機能発現まで

09:30-	光学的方法論によるシナプス可塑性と神経回路の理解に向けて	松崎政紀先生
10:50-	海馬を中心とした記憶・学習の分子メカニズム	林 康紀先生
13:00-	シナプスを形成する新しい分子群—Cbln1と δ 2受容体を中心に	柚崎通介先生
14:20-	神経回路発達・機能のマウス遺伝学	岩里琢治先生
15:40-	遺伝子改変技術を用いた脳神経回路の研究：道具的学習の神経基盤をモデルに	小林和人先生

12月15日 (水) DNAと染色体

09:15-	イントロダクション	宮川 清先生
09:20-	DNA損傷修復障害と神経変性	岡澤 均先生
10:40-	高発がん性遺伝病「ファンコニ貧血症」の分子メカニズムを探る	高田 稷先生
12:40-	染色体分配機構の破綻による高発がん性遺伝病	松浦伸也先生
14:00-	DNA組換え反応の分子機構	胡桃桃仁志先生
15:20-	染色体分配の分子機構 ～がん化・がん治療との関連～	田中耕三先生

12月16日 (木) 慢性炎症と疾患

11:00-	学生によるイントロダクション	宮崎 徹先生
11:10-	AIMが繋ぐ慢性炎症とメタボリックシンドローム	徳久剛史先生
13:10-	免疫記憶B細胞の分化と維持	水島 徹先生
14:20-	アルツハイマー病と慢性炎症	岸本忠三先生
15:30-	免疫病：研究から臨床へ	

12月17日 (金) 細胞内の分子の動きを視る

09:20-	分子モーターの構造・機能を1分子レベルで捉える	西坂崇之先生
11:00-	「階層を登る1分子生理学」	樋口秀男先生
13:30-	微小管細胞骨格パターン形成の分子機構	清末優子先生
15:10-	生きた細胞で分子1個を観て生命らしさにせまる	徳永万喜洋先生